



JAL不当解雇撤回ニュース

No366 号 2014.03.31
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

不当解雇撤回! 安倍雇用破壊No! = 原告団 3月の活動から =

労働法制の大改悪を阻止しよう

3月11日JR蒲田駅で



安倍政権が進める労働法制の大改悪。首相は「世界で一番企業が活動しやすい国」にすると公言。この大改悪は、日本がもう一度世界のトップに躍り出るため

に、新陳代謝を促進し、産業・企業・人材のスクラップ・アンド・ビルドを徹底的に推し進めようというものです。その矛先は労働者に向けられており「雇用維持型から労働移動型」に転換すること。ようは解雇をしやすくしようということです。

JAL 原告団は、不当解雇を許すようでは雇用破壊は阻止できない! JALの不当解雇を撤回し「アベノ雇用破壊」を阻止しようと、各地の宣伝行動に参加しています。



が飛ばないようにたたんで行進を」と要請されデモ行進は断念。集会では春闘での奮闘と争議の勝利を誓い合いました。



3月は春闘真っ直中。紹介した春闘共闘・東京地評東部ブロック決起集会のほか、各地・各労働団体が主催する春闘決起集会やデモ等々、原告団は数多くの14春闘の統一行動に参加し、不当解雇撤回闘争への一層の支援を訴えて回りました。

明乳争議団とキャラバンピラ

3月16日 JR千葉・津田沼駅で

明乳争議団の「キャラバンピラ」をJR千葉駅、そして津田沼駅で実施。JAL原告団も参加し、明乳の争議とともに、JAL 不当解雇撤回闘争への支援を訴えました。約20名で400枚チラシを配布。

勝ち取ろうベア! 14春闘勝利!

3月13日、春闘共闘・東京地評東部ブロック決起集会が錦糸公園で開かれ、原告団も参加しました。夕方から風雨が強まり、暴風雨状態での決起集会でした。スカイツリーも殆ど視程外です。その悪天候について150名が参加。強風に耐え、びしょ濡れになりながらも原告団の訴えを真剣に聞いてくれました。また多くの方から励ましの声もいただきました。

集会後デモ行進の予定でしたが、警察から、「危険防止のためできればデモの中止を」「もしデモをするなら傘



JAL がどうして明乳と一緒にビラを配っているの？
といった素朴な疑問を呟きながらビラを受け取って行く
通行人も……。千葉駅の次は津田沼駅に移動し、再び争



議への理解と支援を訴えるチラシの配布とマイク宣伝を
実施しました。

第100回うたごえ喫茶

3月16日市川市文化会館で

明乳争議団とともに取り組んだ街頭宣伝後、市川市文
化会館へ移動。千葉のうたごえ、合唱団プリマベラの第
100回うたごえ喫茶です。

うたごえ活動を通じて支援を訴え、多くの署名とカン
パを頂いてきました。うたごえのみなさん！本当にあり
がとうございます。

3月17日 強風突き日航本社前で宣伝行動



3月17日は JAL 本社前宣伝・要請行動です。多くの
支援の仲間の参加を得、本社へ向かって争議の早期解決
をはかれと訴えました。上条弁護団長は、控訴審で解雇
の不当性は明確に立証できたと述べ、「解雇時点で人員削
減目標を超過達成していたこと」「不当労働行為をはじめ
とする信義則違反を繰り返し、そして組合活動の弱体化
を狙って強引に整理解雇に持ち込んだ」ことなど法廷で

明らかにされた日航の手口を紹介し、「不当な解雇は必ず
撤回されなければならない」と述べました。

要請団を送り出しましたが、日航は相変わらず玄関先
での不誠実な対応。全員のシュプレヒコールをバックに
要請団は最後まで強く食い下がりました。最後は原告団
も加わり、要請文が渡されました。

3月18日 不当解雇テッカ〜イ！と銀座をパレード

朝の「春一番」は夕方には治まり、まさにデモ日和。日比谷公園
西幸門を 18:30 に出発し水谷橋公園までの銀座パレードです。60
名が参加し、夜の銀座にシュプレヒコールが響き渡りました。メイ
ンストリートのソニービル前、外堀通りと、今日はいつもとより行進
速度が速く、あっという間に通過。これでは JAL の争議団のデモ行
進だと気付いてもらえないのではないかと少々不安な気持ちも。次
回のパレードは、さらに参加者数を増やし、そして制服もバッチリ
そろえてもっとアピールできるパレードをめざします。

